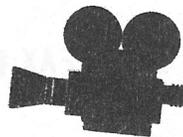


# 映画『3泊4日、5時の鐘』字幕付き上映会

2018年7月14日(土)



1 回目上映 13:00~14:45 (開場 12:15)

三澤監督のトークショー 15:00~16:00(予定)

2 回目上映 17:30~19:15 (開場 16:45)

終了後に監督挨拶

\* 事前申込制のため、各回 10 分前までにお越しください。

**会場** ラスカ茅ヶ崎ホール(6F) 南側エスカレーターをご利用ください。

**主催 & 字幕作成** 筆記通訳サークル「虹」

その場の音声情報を文字に換えて、聞こえない方々へ伝える方法を「要約筆記」と言います。日頃は要約筆記に関する活動をしている私たちですが、今回は邦画に日本語字幕を付けて、聴覚障害のあるなしに関わらず、地域の方々とご一緒に楽しめる上映会を企画しました。

聴覚障害者が映画を楽しむには、セリフや音情報を文字に換えて伝える字幕が必要です。外国映画の上映には字幕が付きますが、邦画の上映に日本語字幕が付くことはあまりありません。

当日は監督のトークショー等に手話通訳と要約筆記が付きます。この機会に聴覚障害の方々のコミュニケーション方法を知っていただけると嬉しく思います。私たちの活動が地域で心豊かに暮らしていく一助となれば幸いです。

**申込方法** \* 申込は6月15日(金)より各回60人、先着順で受け付けます。

電話・FAX : 0467-88-6950 (木下)

ケータイ : 090-6537-8557 (宇都木)

e-mail : chigasaki.niji@gmail.com

\* 申込の際には、お名前・連絡先・希望される回・情報保障の有無をお知らせください。

\* 取得した個人情報は本事業以外の目的には利用しません。

\* FAXで申し込まれる方は裏面に申込書があります。

**補助金** 茅ヶ崎市げんき基金補助事業

**後援** 茅ヶ崎市・茅ヶ崎市社会福祉協議会

参加費 : 無料

事前申込制、各回定員 60人 (先着順)

筆記通訳サークル

挨拶、監督のトークは手話通訳・パソコン要約筆記付き

二〇一八年七月一四日(土)  
於 ラスカ茅ヶ崎ホール

FAX 宛先 0467-88-6950 (木下)

よみがな

&lt; お 名 前 &gt;

&lt; 連 絡 先 &gt; (FAX 番号・電話番号・メールアドレスのいずれか一つ)

&lt; 希 望 さ れ る 回 &gt; 1 回 目 2 回 目 (どちらかに○をつけてください)

&lt; 利 用 さ れ る 情 報 保 障 &gt; 手 話 要 約 筆 記 な し (○をつけてください)

## 映画『3泊4日、5時の鐘』字幕付き上映会

## 監督から一言…

本作は2014年の7月に撮影しました。その後、国内外の映画祭や国内の劇場を巡り、4年の月日が経った今でもこうして上映の機会を設けて頂けることに感謝しております。

本作には老舗旅館・茅ヶ崎館からサザンビーチ、中央公園、図書館、雄三通りのサンドイッチ屋さん、松の木が揺れる小道等々、いつも目にする、あるいは今まで目にしなかった“茅ヶ崎の断片”が溢れています。

自由で開放的な夏の茅ヶ崎を舞台に描かれる、アイロニーがまぶされた恋愛喜劇をどうぞご覧ください。

## 監督プロフィール

三澤拓哉

1987年生まれ、寒川町出身・在住。茅ヶ崎北陵高校卒業。

2014年に初監督したオール茅ヶ崎ロケの『3泊4日、5時の鐘』が国内外12の映画祭に招待され、3つの賞を受賞。

その後、茅ヶ崎市・藤沢市・寒川町による「湘南の魅力発見プロジェクト」にて市民と制作した短編映画『C-side town』や韓国と共同制作したドキュメンタリー映画『Return』を監督。

現在、大磯町を舞台とした長編第二作『落葉のころ』を編集集中。

## 難聴者のつぶやき…

私、高柳は、この2年間ほど毎月第1か第2土曜日の朝、必ず茅ヶ崎市立図書館に行き、9時半からの映画を観ます。洋画には字幕が付きます。今年1月は、オードリー・ヘップバーンの『ローマの休日』でした。王位継承者の王女が記者の前で恋を封印する、あのシーン、泣けましたね。

しかし、邦画には字幕が付きません。小津安二郎映画にも字幕が付かないのです。でも贅沢は言えません。昨年8月5日の映画は、この『3泊4日、5時の鐘』でした。日本の映画ですから、やはり字幕が付き

シロス国際映画祭  
最優秀作品賞

北京国際映画祭  
注目未来部門  
最優秀脚本賞

ロッテルダム国際映画祭  
マラケシュ国際映画祭  
ヘルシンキシネアジア2015

シンガポール国際映画祭  
大阪アジア映画祭  
ニッポンコネクション

女心のリアリティー  
茅ヶ崎物語  
ストーリー



# 3泊4日、5時の鐘

Chigasaki Story

Written and Directed by 三澤拓哉

小篠恵奈 杉野希妃 堀夏子 中崎敏 柳俊太郎 福島珠理 二階堂智

兵藤公美 松崎颯 花坂椎南 三澤啓吾 ドンサロン・コウイットワニットチャー  
飯島珠奈 オノエリコ 夏都愛未 大崎優花 伊藤久美子 三津谷葉子

Executive Producer: 杉野希妃 Co-Executive Producer: 森浩章 Producers: 松崎颯 / 三澤拓哉 Co-Producers: 小野光輔 / 大崎優花 Associate Producer: 小野実  
Director of Photography: 上野彰吾 Assistant Director: 市原大地 Editor: 長谷部大輔 Sounds: 國分玲 Hair and Makeup: 藤垣結圭 Costume: 神脇清人  
Produced by 和エンタテインメント Distributed by 和エンタテインメント / オムロ 2014年/日本/タイ/カラー/ピスタ/89min/HD/Stereo/日本語 ©Wa Entertainment, Inc.

俺の、茅ヶ崎館を返せー！  
是枝裕和

宇崎竜童  
ドキュメンタリーのように生々しい描写を時折の美しい映像が  
浄化して若者達の想いを伝える三澤監督のセンスに拍手!!

そこに集った女たちの感情の  
揺れが全てを覆い尽くしていく時、  
この茅ヶ崎館の物語に、  
新しい“小津節”が  
始まる気配を感じる。足立正生

さわやかさ、みずみずしさ、  
この作品が広く世界の映画祭に歓迎された  
理由はそこにあると思います。

佐藤忠男

キャスト陣によって見事なコメディとなった!!  
FILM BUSINESS ASIA  
日差しが注ぐ小さな街を舞台にした軽快な  
コメディにたくさん笑いがおきた!!  
Hollywood REPORTER

登場人物たちの情緒や哀愁を捉えているからではなく、  
ロラン・バルトが提唱した『表徴の帝国』を通じて、  
『3泊4日、5時の鐘』は私の大好きな映画作家の一人である  
小津安二郎を思い起こさせる。

Moumen Smihi

ストーリー  
女心のリアリティー 茅ヶ崎物語

湘南・茅ヶ崎を舞台に新たな青春群像劇が完成

湘南・茅ヶ崎にひっそりと佇む老舗旅館・茅ヶ崎館。ここは日本を代表する映画監督、小津安二郎が脚本執筆のため定宿とした創業115年の歴史をもつ実在する旅館である。『3泊4日、5時の鐘』は当館において全面的な撮影が許可された初めての映画となった。

物語はある夏の日からはじまる。花梨と真紀は会社の元同僚で茅ヶ崎館の長女でもある理沙の結婚パーティーに出席するために、茅ヶ崎館を訪れる。そこで花梨は茅ヶ崎館でアルバイトをしている知春を弄び、一方、真紀は学生時代に恋心を抱いていた大学教授の近藤に再会する。そこに知春を密かに想う同級生の彩子や理沙の弟の宏太も加わり、登場人物たちの感情が複雑に絡まりはじめていく…。



製作総指揮は国際的フィルムメーカー、杉野希妃

エグゼクティブ・プロデューサー、出演は杉野希妃。女優、プロデューサー、監督として国内外から注目を集め、近年では監督第二作の『欲動』が釜山国際映画祭で新人監督賞を受賞した。脚本・監督は茅ヶ崎で育った27歳の新鋭、三澤拓哉。本作が初メカホンながらロッテルダム国際映画祭をはじめ多くの国際映画祭に正式招待されている。その手腕は各映画祭で高く評価され、ギリシャで開催されたシロス国際映画祭で最優秀作品賞を、北京国際映画祭の新人監督によるコンペティション部門では最優秀脚本賞を受賞した。



監督・脚本：三澤拓哉 小篠恵奈 杉野希妃 堀夏子 中崎敏 柳俊太郎 福島珠理 二階堂智 兵藤公美 松崎颯 花坂椎南 三澤啓吾 ドンサロン・コウィットワニットチャー 飯島珠奈 オノエリコ 夏都愛未 大崎優花 伊藤久美子 三津谷葉子 エグゼクティブプロデューサー：杉野希妃 コエグゼクティブプロデューサー：森浩章 プロデューサー：松崎颯/三澤拓哉 コプロデューサー：小野光輔/大崎優花 アソシエイトプロデューサー：小野実 撮影監督：上野彰吾 助監督：市原大地 編集：長谷部大輔 録音：國分玲 ヘアメイク：藤垣結圭 衣装：神臨清人 制作：和エンタテインメント 配給：和エンタテインメント/オムロ <http://www.chigasakistory.com>  
2014年/日本・タイカラー/ビスタ89min/HD/Stereo/日本語 ©Wa Entertainment, Inc.